

# 中学校(2校案)統合再編説明会

長島町と長島町教育委員会は、7月12日から19日にかけて、獅子島を除くすべての中学校区で中学校統合再編説明会を実施しました。

会ではさまざまな質問や意見が出されました。その概要についてお知らせします。

## 中学校(2校案)

- ①川床中学校は鷹巣中学校と統合(鷹巣中学校へ)
- ②平尾中学校は長島中学校と統合(長島中学校へ)

### 2校案とする理由として

- ①既存の4校存続は議会でも陳情が不採択とされ、住民も統合再編への意向は強い。
- ②長島本島では1校が理想であるが、合併10年では、まだその環境にない。また、現状では町民(各界各層)の理解を得られない。
- ③統合再編については、1年あまり三者協議を重ねてきたが結論に至らず、教育委員会、議会の意向も踏まえたうえで、最終的には町長が判断し、2校への統合再編を推進することに決めた。

## 【平尾会場】 7月12日参加者68人

Q 2校案の場合、川床中と平尾中の統合と、川床中と鷹巣中の統合で生じる教員数の差はどのように埋めるのか。  
A 教員について、免許外で対応する場合は、責任を持って配置する。

●小中一貫の話も出ている中で2校案は理解できない。教員数に格差が出るなら、平尾中は現状のままよい。  
Q 何年もかけて協議を重ね1校統合が答申された。1校よりも2校が良い点があるのか。再度1校統合を検討してほしい。  
A 長高跡に1校という議案提案したが否決であった。その後、町長部局・教育委員会・議会の三者で何度も協議を重ねたが結論は出なかった。3月に議会から2校案が報告されたこともあり、総合的に判断して2校案の推進を決定した。

Q 議会で反対が9名だが、その理由は。  
A いくつもあったと思われるが、長高跡に1校という議案提案したが否決であった。その後、町長部局・教育委員会・議会の三者で何度も協議を重ねたが結論は出なかった。3月に議会から2校案が報告されたこともあり、総合的に判断して2校案の推進を決定した。

が、長高の解体費の負担と、町民の理解が得られていないという2つが大きな理由に挙げられた。

Q 全町民へのアンケートか住民投票を行う考えはないか。  
A 教育について、アンケートや投票で決定する考え方は持ち合わせていない。

Q この説明会に、反対する議員を呼ぶことはできなかったのか。  
A 議会には説明会開催の案内は出しているが、参加を強制できないことは、ご理解いただきたい。

Q 反対する議員の話を書く機会を作ることは可能か。  
A 議会のことは判断できないので、直接、議会事務局に相談してほしい。

Q 2校案の推進を決定したことだが、今後、各校区の意見を聞いたうえで方向付けを行うと理解してよいか。  
A 2校案を推進していくことを決定したのであり、統合を決定したのではない。各校区で出た意見を集約して、今後も検討していく。

Q 理解が得られたと判断すれば進めるとのことだが、何を以て判断するのか。  
A 皆さんの意見で判断する。本日も多くのかたが1校でという意見もあるが、そのまま残してという意見もあると受け止めている。この状況は、2校の条例案を一度に出す雰囲気ではない。

Q 部活動でサッカー部や野球部は、平尾中や長島中と合同で活動している。健全育成には部活動の充実が必要。  
A 部活動の充実が重要である。行政もできるだけ手助けしていきたい。



↑最も参加者の多かった平尾会場

Q 2校案はやむなしと考えるが、統合する場合、プールや武道館、校庭などを新設、改修するのか。また、統合の時期はいつか。  
【川床会場】  
7月13日参加者33人

Q 2校に統合した場合の特別支援学級について、しっかりと設置してほしい。  
A 保護者と学校と教育委員会が協議し、最終的には県の教育委員会の認可が必要だが、これまでと同様に希望があれば対応していく。

Q スクールバスについて、部活への対応も考える多くのバスが必要と考えるが大丈夫か。  
A 統合が決まれば、部活動をしない生徒の状況も踏まえ路線などを考えていく。

Q 10年後の長島を考えて、場所は平尾でなくても、1校に統合してほしい。さらには、小学校から中学校、できれば高校まで一緒になった教育をお願いしたい。  
A いくつか理想とする中学校1校という時が来るかもしれないが、それまで待つのはスピード感ある教育といえない。議会での否決など現状を総合的に勘案し、2校で推進していくという

A プール、武道館は現状維持で考えている。運動場は建設計画のある総合運動公園の活用も視野に入れる。統合の時期は賛同があれば、平成30年度のスタートを考えている。

Q アンケートの結果が反映されていないのはなぜか。回答率は低くても参考になると思う。  
また、合併10年ではその環境にないとは、どのような環境か。  
A 回収率の50%が70%〜80%になっても内容には変化がないと考えていたが、議会では民意を得られていないということ、そして経費がかかり過ぎるという理由などで否決された。  
旧両町間の理解が50%では統合に進めない。100%は無理でも70%以上の理解が欲しいが、現状はそうではない。これが合併10年では、その環境にないということ。総合的に判断して、2校案という苦渋の選択になった。

Q 1校が理想という考えに大賛成。2校にしてから1校で

Q 学級編成や教員定数の基準を知りたい。  
A 41人になると2学級になる。6学級の教員数は9人だが、特別支援学級が設置され7学級になると11人となる。

Q 子どもの教育には地域の協力が必要。2校で進めるなら長島全員で協力し合うことが大事。  
A どの会場でも保護者の子どもに対する思いは変わらない。その気持ちを高めて、子どもたちを育てていただきたい。

Q 再び1校案になる可能性があるのか。  
A 議会でも否決されており、再度提案しても難しいだろうというところで、2校案を推進している。

いただいた意見については整理して検討します。  
今後、説明会や意見交換会を実施する予定であり、日程などについては、決定次第お知らせします。

※「●」は会場の参加者から出された意見

Q 長島高校跡地に1校が良い。将来的にとのことだが、そのときの用地はどう考えているか。  
A そのような状況が来たときにどこにするか、現段階でははっきり言えない。

## 【長島会場】 7月14日参加者41人

Q このような会では意見が出ていくのでアンケートを取ったから本音が出てくるのでは。  
A 顔を突き合わせて生の声を聞いた方が良く考える。

Q 現在の建物の耐震は大丈夫か。  
A 学校の耐震については、新しい基準で調査を行い、大丈夫との結果が出ている。

Q 部活動は川床中と平尾中の3校合同でやっている。この3校の統合で良いのでは。  
A これまでさまざまな案が出て10年たっている。最終的にこの2校案を作っており、納得して統合した学校に子どもを通わせてほしい。

Q 保護者や地域の人と議会との意見交換の場を設けてほしい。  
A その様な意向は、直接、議会事務局に相談することは可能と考える。

Q 子を持つ親の意見が反映されていない。意見の採り方を検討してほしい。  
A 今後、どのような形で意見を伺うかは検討していく。



↑長島会場の様子

## 【鷹巣会場】 7月19日参加者50人

●中学校2校案は一番ベターな考え方である。子どもの姿が見える所で教育することが基本と考える。

●当初1校案が出たが反対だった。2校案を推進してほしい。  
●子どもたちが減少する中で統合は必要。2校案に賛同する。  
●これだけの議論を重ねて1校が難しいということであれば、